

2014-2015	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
企画展	あなたの肖像—工藤哲巳回顧展 4/12-6/8				美少女の美術史 7/12-9/7			生誕100年 関野準一郎展 10/4-11/24				
常設展		斎藤義重—「もの」、その存在をめぐる考察 4/12-6/8	寺山修司×宇野亜喜良：ひとりぼっちのあなたに ほか				青森の版画・日本の版画・世界の版画 ほか 9/13-11/24				青森EARTH2014 12/2-3/22	

企画展

あなたの肖像—工藤哲巳回顧展

4月12日－6月8日

工藤哲巳（1935-1990）は、五所川原出身の父を持ち、幼少期を津軽で過ごしました。1950年代末から60年代はじめにかけて、「反芸術」と評される前衛美術の旗手として活躍し、その後パリにわたりセンセーショナルなパフォーマンスやグロテスクな造形でヨーロッパの人間中心主義を鋭く批判し高く評価されました。国内の美術館やプライベートコレクションとともに欧米諸国のコレクションも加えた大規模な回顧展です。

美少女の美術史

7月12日－9月7日

「美少女」は、世界から注目を集める日本の漫画・アニメにおける特徴的なモチーフです。これは現代に固有の現象ではなく、「少女」という存在は、古くから日本の芸術において重要な役割を果たしてきました。本展では「美少女」をテーマとし、美術、文学、漫画、アニメ、フィギュアなど様々な領域を横断しながら、過去と現在の日本の文化について考えます。

生誕100年 関野準一郎展

10月4日－11月24日

故郷青森をはじめ、日本、そして世界各地を巡り、その風景や人物を描いた作品で親しまれている関野準一郎。木版画、銅版画、石版画など様々な技法に精通していた関野の多彩な作品の魅力を紹介しながら、アトリエに残されていた版木、スケッチ、創作メモなどの貴重な資料によって、彫りや摺りなどに独自の工夫を凝らした表現技法や創作に込められた想いを解き明かす回顧展です。

常設展

マルク・シャガールによるバレエ「アレコ」舞台背景画3点、青森出身の棟方志功、奈良美智、成田亨など国内外の個性豊かな作家たちの作品を展示。また、企画展等と連動した期間限定のテーマ展示もおこないます。

特集展示 斎藤義重—「もの」、その存在をめぐる考察 工藤哲巳展関連企画

4月12日－6月8日

絵画や彫刻といったジャンル分けを超えた独自の表現を追求した斎藤義重（1904-2001）の活動を紹介します。また、工藤哲巳展関連企画として、工藤哲巳の父、工藤正義の作品（弘前市立博物館所蔵）を展示するほか、関連資料や同時代の作家達の作品も展示します。

寺山修司×宇野亜喜良：ひとりぼっちのあなたに ほか

6月14日－9月7日

寺山修司の詩文集『ひとりぼっちのあなたに』の装丁を手がけた宇野亜喜良。その耽美で華麗な宇野の世界を紹介します。

関野準一郎展関連企画

青森の版画・日本の版画・世界の版画 ほか

9月13日－11月24日

棟方志功、恩地孝四郎からピカソ、マティス、レンブラントまで、当館が誇る版画コレクションの名品を一挙公開します。

青森 EARTH2014

12月2日－2015年3月22日

縄文に創造の原点をたずね、「土着」の意義を見直し、土（earth）に根ざした新しいアート（art）の形を青森の地で多角的に探るためのアートプロジェクトを開催します。

パフォーマンスアート

アレコホール定期演奏会

年3回程度開催予定

アレコホールにて、県内外の演奏家による演奏会を開催します。

映画上映会

5月、10月の週末

国内外の様々なジャンルの映画作品の上映会を開催します。

アレコ2014 青函ソウル公演

6月13日 函館市芸術ホール、6月27日 青森市民ホール
青森・函館・ソウルのダンサーや俳優が共演し、当館所蔵のシャガール作「アレコ」をテーマとした舞台公演を開催します。
※出演者の都合により、日程が変更する場合があります。

なつやすみ！おはなしフェスタ

7月26日、27日、8月2日、3日開催予定

県内読み聞かせ団体と県立美術館ドラマリーディングクラブがシアターを中心に屋内外でさまざまなお話の世界を上演します。

日韓パフォーマンスアート作品上演

2015年2月－3月 共同主催：大田文化芸術の殿堂（韓国）

日韓の舞台芸術家が、演劇やダンス、室内音楽など様々なジャンルの舞台芸術公演を開催します。